

KOBELCO

テレスコピッククローラクレーン

TK550G

TK550GSB

ショートブーム仕様

**TELESCOPIC
CRAWLER CRANE**

最大定格総荷重

55t × 30m

ブーム長さ TK550G : 10.0m~30.1m
TK550GSB : 7.7m~20.9m



その機動力さらなる

新時代を切り開く、TK550Gシリーズ 新ラインナップ



TK550G

大型基礎工事で活躍するコンパクトなマルチプレイヤー
輸送組立性に優れ、俊敏な立ち回りでさまざまな工法に対応できるコンパクトマシン

■最大定格総荷重	■一本掛能力	■最大地上揚程	■最大ロープ速度
55t×3.0m	49.0kN {5.0tf}	30.9m	110m/min(1層目)

高みへ



Toughtelesはウインチ配置と高強度構造物による、コンパクトで頑丈なTKシリーズの独自技術を表しています。



TK550GSB

ハードな作業に立ち向かう、屈強なコンパクトボディ

ハンマーグラブ作業に耐えるパワフルな構造を備えた、低空頭空間に対応するショートブーム仕様

■最大定格総荷重

55t×3.0m

■一本掛能力

58.8kN {6.0tf}

■最大地上揚程

20.7m

■最大ロープ速度

110m/min(1層目)

強靱

基礎土木に耐える頑丈な構造

全段シリンダ伸縮の4段構成ブームは、基礎用途として鍛え抜かれた高剛性4プレート構造を採用。建方のもとより、オーガ、パイプロ、クラムシェルといった基礎作業や、基礎相番機として活躍します。

湿式ウインチを採用

連続作業時でも安定したブレーキ力を発揮。

強化型ブームヘッドを採用

ワンクラス上のオーガ作業が可能。



自在

現場のコーディネート力を高める 極小の占有面積

後端旋回半径3.7m。狭所進入時は、輸送幅と同じ機体幅2.99mを実現。^{※1}
全ブーム長さで最小作業半径3mを実現。

組立相番クレーンを必要としない自力脱着装置の設定。^{※2}

※1:クローラ縮小時の場合です。作業時はクローラを張り出してください。

※2:オプション設定となります。

剛腕

高いつり上げ能力

基本ブームの重量物つり上げ領域(6m付近)で、つり上げ能力を向上。

迅速

機動力を支える 優れた輸送性・組立性

輸送性を考慮し、最小輸送幅2.99m、最小本体質量30.8t[※]を実現。

現場到着後、少ない組立作業工数で時間をかけずに稼動が可能。

※TK550Gにおいて、フック付き、サードウインチなしの場合です。



Work performance [作業性能]

高い安定性が支えるクレーンとしての基本能力

TK550G

作業能力

■最大定格総荷重

55t×3.0m

■一本掛能力

49.0kN {5.0tf}

■最大地上揚程

30.9m

■最大ロープ速度

110m/min (1層目)

現場を自由にレイアウトする 懐の深い能力設定

■すべてのブーム長さ(10.0m~30.1m)にて

①~④ 最小作業半径 **3.0m** を実現。

オーガ・バイプロ作業に適した つり上げ能力

■最長ブーム(30.1m)時

⑤ 作業半径10mの能力 **11.0t**

広範囲の作業領域で 高いつり上げ能力

■最長ブーム(30.1m)時で高い作業能力

⑥ **5.8t×15.0m**

⑦ **3.6t×20.0m**

⑧ **1.7t×27.8m**

ブーム先端強度を向上し より強いオーガトルクに対応

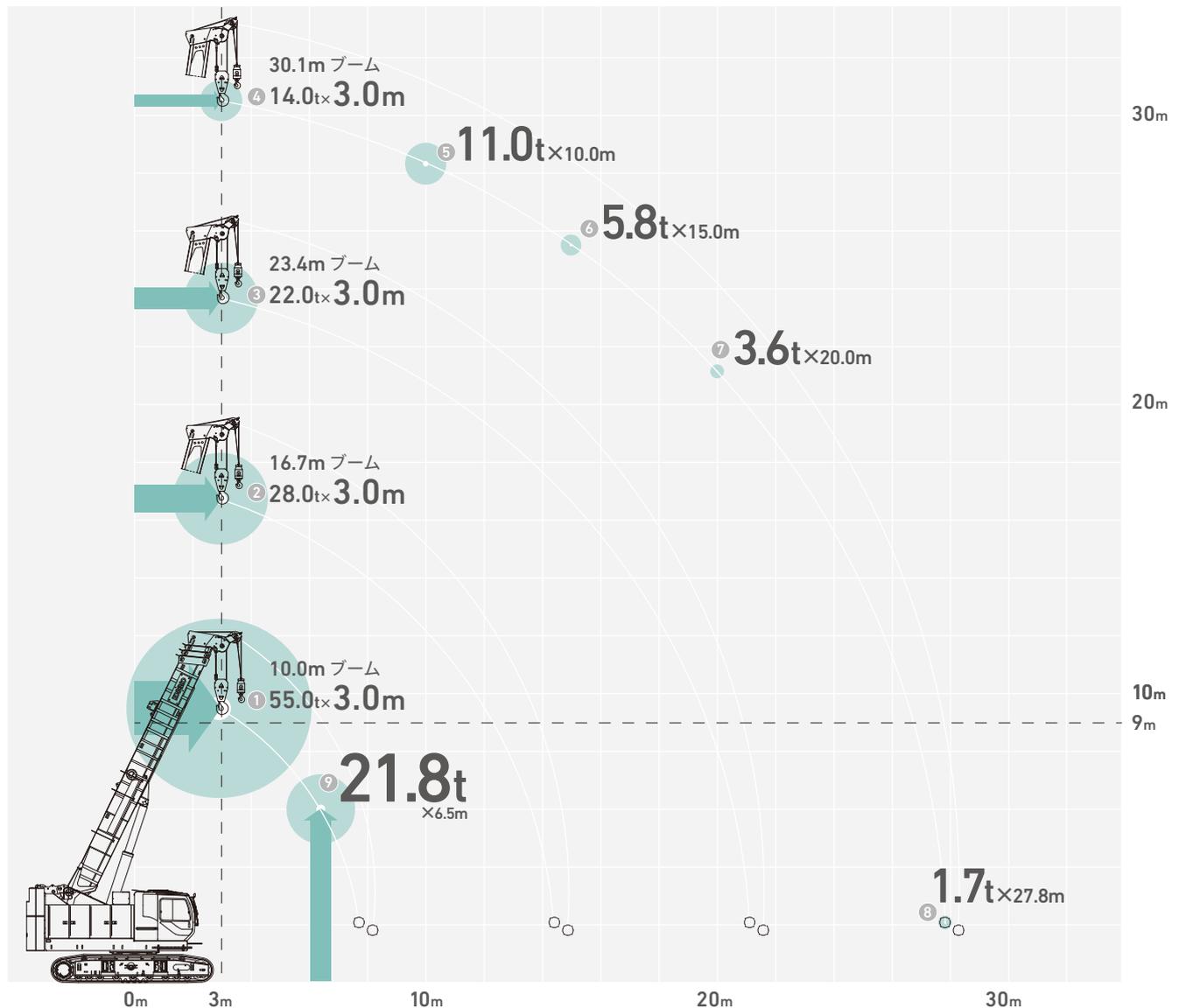
■ブーム先端強度の向上

推奨トルク 6t・m → 7.2t・m [UP]

■高さ制限9m時

⑨ **21.8t×6.5m**

中間カウンタウエイト時の
定格総荷重を設定(オプション)



TK550GSB

作業能力

■最大定格総荷重	■一本掛能力	■最大地上揚程	■最大ロープ速度
55t×3.0m	58.8kN {6.0tf}	20.7m	110m/min (1層目)

現場を自由にレイアウトする 懐の深い能力設定

- すべてのブーム長さ(7.7m~20.9m)にて
- ①~④ 最小作業半径 **3.0m** を実現。

全回転ケーシングジャッキの つり上げ、取りまわしが可能

- 12.1mブーム時
- ⑤ 作業半径6mの能力 **23.1t**

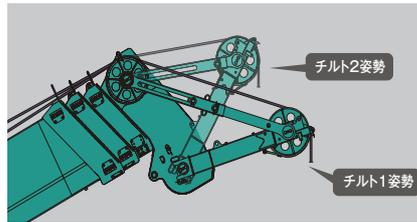
ハンマーグラブ作業に対応

ワイヤロープ径をφ20mmに強化することで、主・補ともに11tウインチ(定格6t)搭載。ブームの補強を図り、ハンマーグラブ作業に対応します。

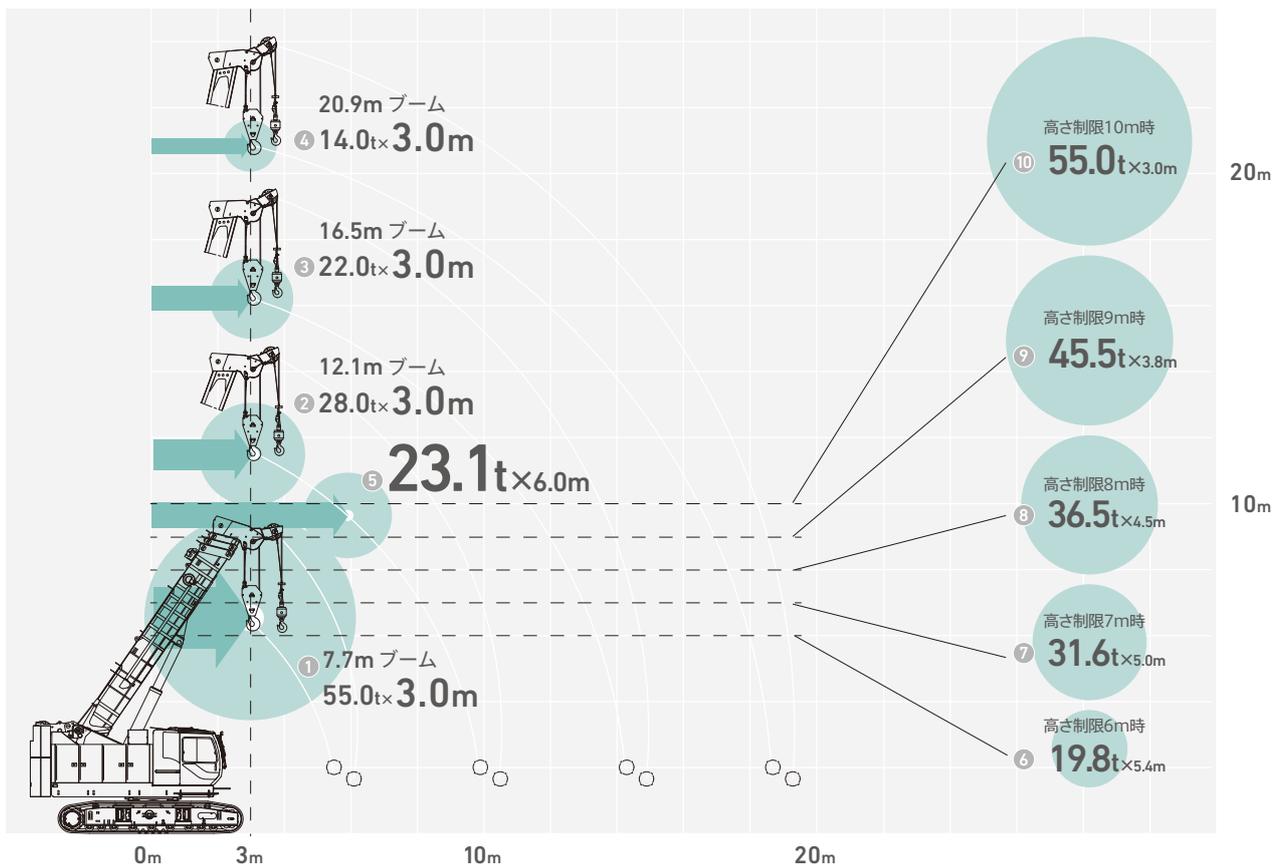
コンパクト&タフリフティング 狭所作業性と高い作業能力を両立

- 高さ制限6m時
- ⑥ **19.8t×5.4m**
- 高さ制限7m時
- ⑦ **31.6t×5.0m**
- 高さ制限8m時
- ⑧ **36.5t×4.5m**
- 高さ制限9m時
- ⑨ **45.5t×3.8m**
- 高さ制限10m時
- ⑩ **55.0t×3.0m**

2ポジション切替可能なチルト2枚補助シーブ (オプション)



補助シーブ位置を高くし、揚程を高くします。作業するブーム角度に応じて、ピンの差し替えによりポジションを変更してください。



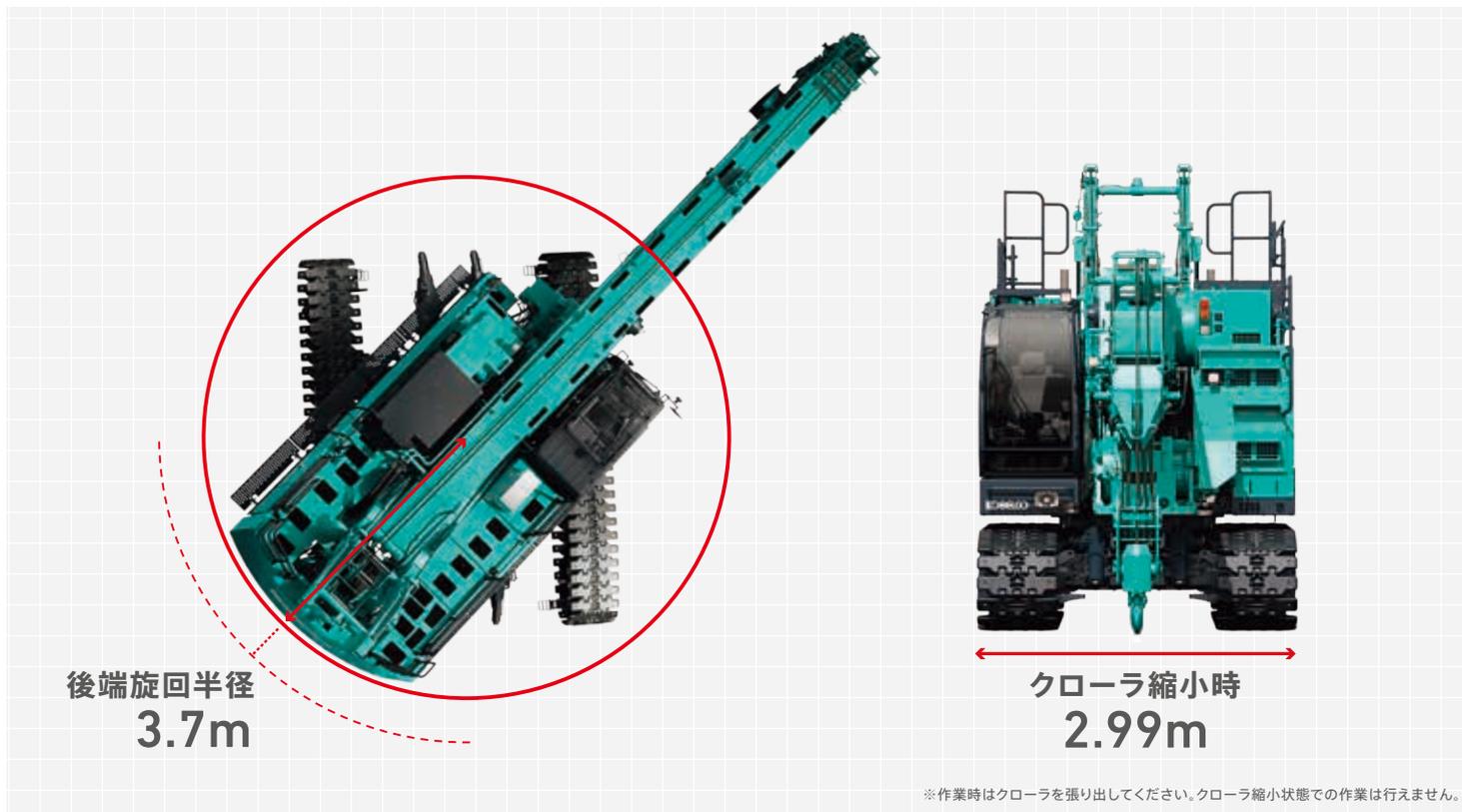
Work performance [作業性能]

高い安定性が支えるクレーンとしての基本能力

都市土木工事で活躍するコンパクトなボディ

後端旋回半径3.7mを実現し、狭所作業性が向上。

クローラ縮小時の機体幅が最短2.99mとなり、より狭い現場に入ることができるようになりました。*



基礎工事に適した湿式ウインチ搭載

連続作業時でも安定してブレーキ力を発揮する強制油冷式の湿式ディスクブレーキ内蔵のウインチを搭載。メンテナンスフリーのため、ランニングコストも低減します。

大容量ドラムを搭載

巻取り容量の高いウインチを搭載。現場のニーズに合わせた幅広い作業に対応します。

	ドラム	最大ロープ巻取り容量
TK550G	主・補	Φ18×260.9m
	サード(フリー付き)	Φ18×260.9m
TK550GSB	主・補	Φ20×192.6m
	サード(フリー付き)	Φ18×260.9m

アクセス性向上およびメンテナンス時の負荷を軽減

機械乗降時やメンテナンス時に使用する手すりを増設することでアクセス性が向上したほか、旋回ベアリングや主・補ウインチ関連の給脂口を手前に持ってくることで、日頃のメンテナンスが容易になりました。

2系統の大容量油圧源の設定 (オプション)

ダブルオーガに対応した油圧回路を新たに設定。ブームトップの補強と合わせて、ワンランク上のオーガ作業が可能となりました。

新型エンジン搭載

207kW/281PSの高出力エンジン
排出ガス後処理装置 (DPF+SCR) 搭載

低騒音型建設機械の基準値をクリア



主・補ウインチの後端上下配置による後端コンパクト化を実現

独自のフレーム構造とウインチ上下配置(特許)により、コンパクトな後端旋回半径を実現しました。また、サードウインチ(オプション)搭載しても後端旋回半径はそのままのサード前置きレイアウトを採用。安定性を損なわない低重心構造を実現しています。



実稼働時間を確保できる優れた輸送性・組立性

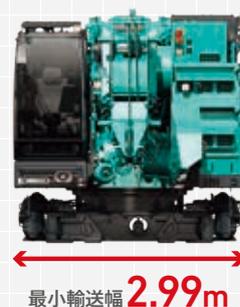
輸送幅2.99mを実現

輸送のしやすさを考えた寸法および質量設定。

TK550C



最小本体質量 30.8t^{※1}



TK550CSB



最小本体質量 30.2t^{※1}



※ 寸法および質量は輸送時の最小値です。

※1: フック付、サードウインチ[オプション]なしの場合です。

クローラ自力脱着装置(オプション)



専用の吊天秤を使用して、クローラの自力脱着ができ、作業半径は最大で4.5mまで可能です。

カウンタウエイト自力脱着装置(オプション)

ウインチ操作と自力脱着アームの起伏操作で、カウンタウエイトを自力で脱着できます。

カウンタウエイト取付用ボルトの格納ブラケットを設定

取付用ボルトを、カウンタウエイトのブラケットに格納した状態で保管し輸送可能。玉掛け作業の邪魔にならず、紛失の恐れもなくなります。

部品置場の設定

ロワフレームに走行油圧配管、クローラフレームにステップなどの部品置場を設置したことで、輸送時や組立・分解時の利便性を向上させました。

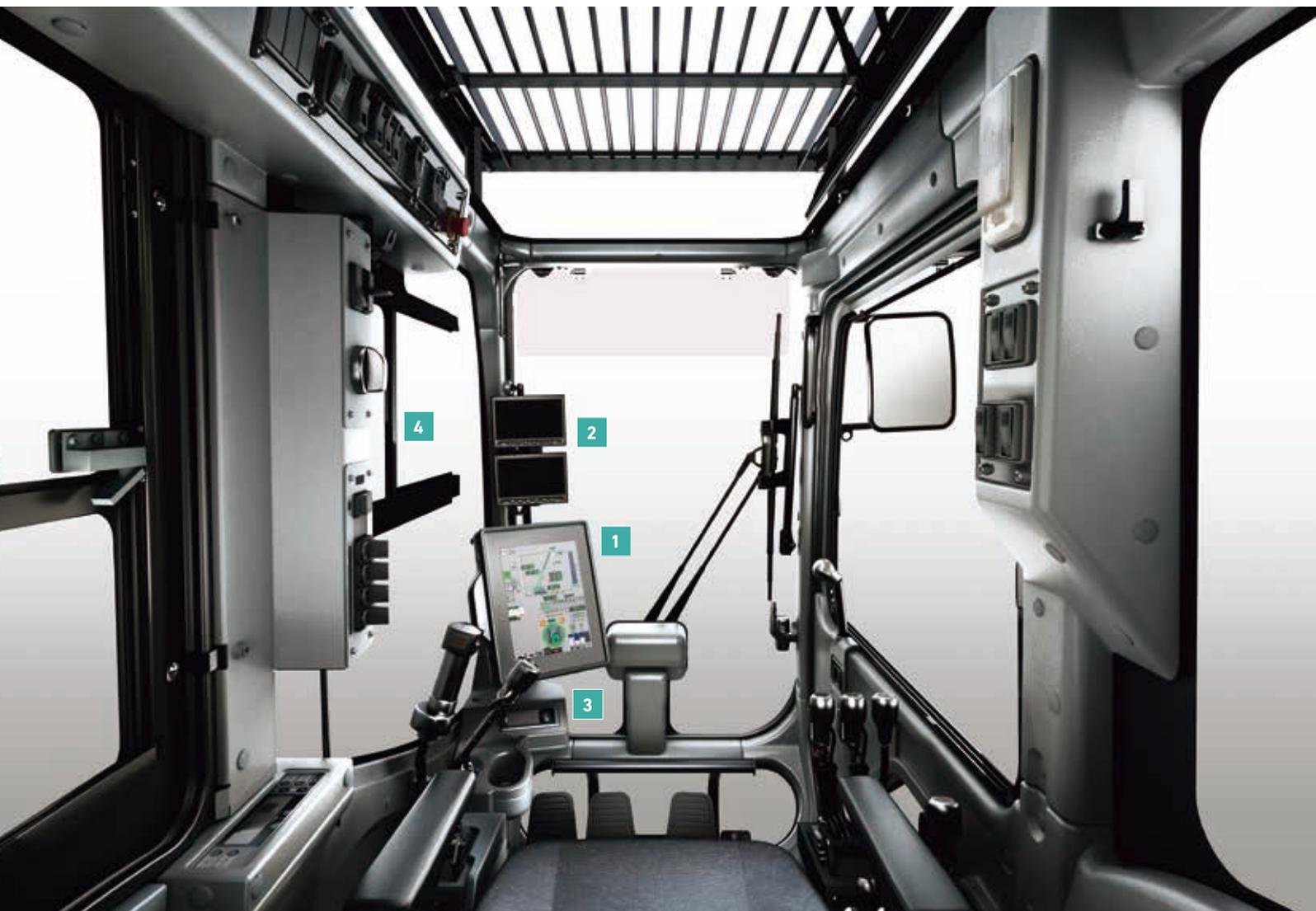
跳ね上げ式トランスリフタの採用

跳ね上げ式のトランスリフタを採用。トランスリフタを取付けたままの姿勢で輸送・クレーン作業が可能です。

クローラ拡張シリンダ

シリンダを2つ搭載することで左右個別で伸縮可能になりました。

広さにゆとりの運転室空間



※機械画像は一部オプションを含みます。

NEW 1 メインモニタ

メインモニタは上下左右任意の方向へ調節することが可能、また縦位置・横位置に回転することができるため、前方作業視界を確保することができます。

NEW 2 カメラ用モニタ

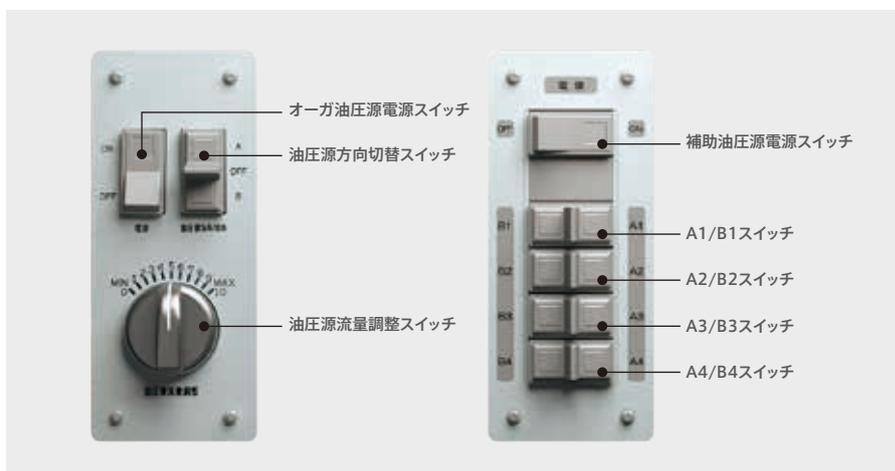
カメラ用モニタは、後方カメラ・巻上ドラムカメラの映像を大画面・高解像度で表示することが可能。機械後方やドラム・ワイヤーロープの状況を容易に確認できます。
(オプション)

3 エアコン吹き出し口

メインモニタ下にエアコン吹き出し口を追加したことで運転室内の快適性が向上します。

4 オプションスイッチの集約

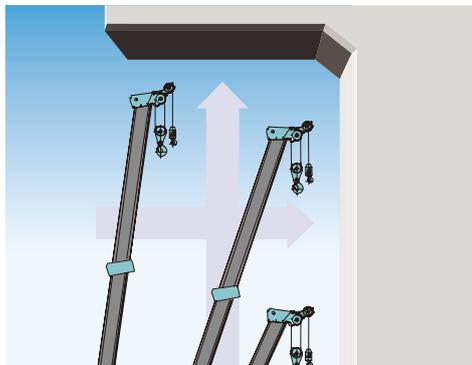
オーガや油圧源などを制御するスイッチを、一か所に集約する事で操作性を向上しました。



High safety performance [安全性]

オペレータに安心を与える安全性

接触などを未然に防ぐ作業範囲制限装置



ブーム角度(上限/下限)、ブームトップ高さ、作業半径をあらかじめ設定することで、ブームの作動範囲を制限できます。設定位置に近づくと警報音が知らせ自動停止。ホイールクレーンで実績豊富な信頼高い機能です。接触を防止するだけでなく、繰り返し作業の効率アップにも使えます。

誤作動を防ぐエンジン始動時安全機能

操作レバーが入った状態でエンジンを掛けてしまっても、マシンが動かないインターロック機能を搭載。レバーを一度中立に戻して初めて操作が可能になります。

フリーフォールの誤作動を防止 安心な3ステップのインターロック機構

フリーフォール禁止キーを解除、ブレーキペダルを踏んだ状態でフリーフォールスイッチを操作する事ではじめてフリーフォール操作可能なインターロックを搭載。

※操作ミスなどによるつり荷の落下を防ぐため、クレーン作業では自由降下(フリーフォール)作業は行わないでください。

クローラ張出確認スイッチを標準装備

クローラ縮小時のブームや旋回誤操作による転倒を防止。過負荷防止装置に荷重表示されないクローラ格納モードの状態から、張出確認スイッチを1秒以上タッチすると、クローラ張出モードに変わり、再確認を音声で促します。

万一のマシントラブルを早期発見

クレーンの全ての情報を表示するメインモニタには、燃料・作動油・冷却水などに関する16項目の異常表示機能と、電子制御部品のトラブルを全41項目にわたり自己診断表示する機能を装備しています。

ドラムや周囲の状況をすばやく確認できる 各種カメラ(オプション)

ドラムの巻取状況や動き始めを確認する巻上ドラムカメラ、機械の後方など周囲を確認できる各種カメラをオプション設定しています。運転室内のカメラ用モニタ画面ですばやく確認することが可能です。



TK550G TK550GSB

テレスコピックローラークレーン

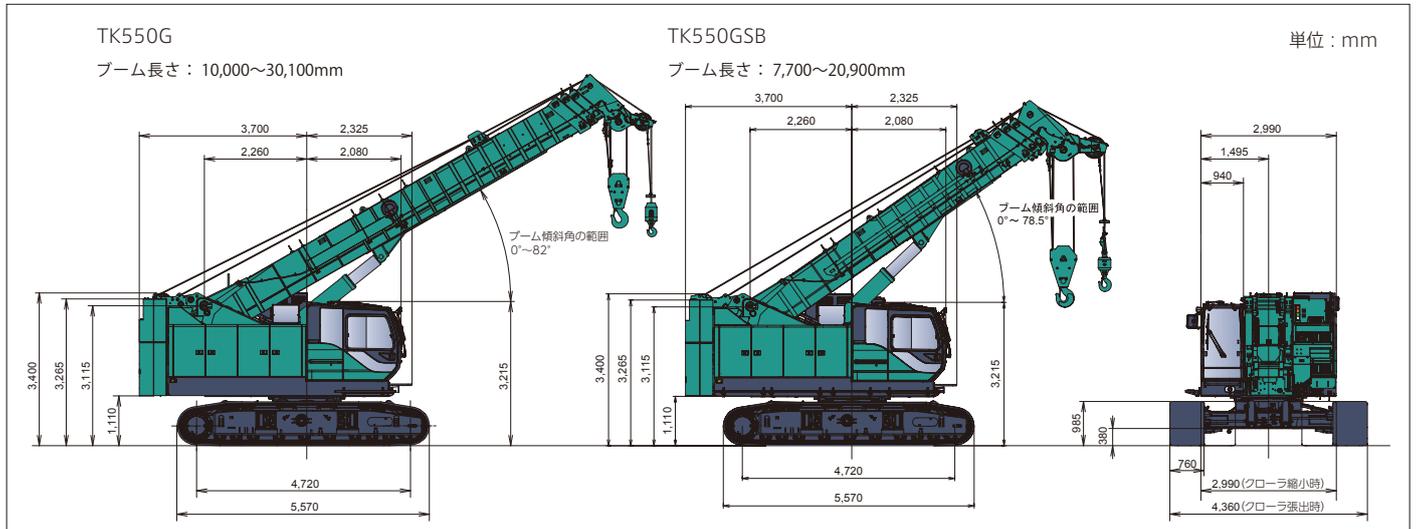
■主要諸元

項目	仕様	TK550G	TK550GSB	
最大定格総荷重	t×m	10.0mブーム 55.0×3.0(12本掛)	7.7mブーム 55.0×3.0(10本掛)	
		16.7mブーム 28.0×5.0(6本掛)	12.1mブーム 28.0×5.0(5本掛)	
		23.4mブーム 22.0×6.0(5本掛)	16.5mブーム 22.0×6.0(4本掛)	
		30.1mブーム 14.0×6.5(4本掛)	20.9mブーム 14.0×6.5(4本掛)	
	補助シーブ	t	5.0(1本掛)	6.0(1本掛)
ブーム長さ	m	10.0~30.1	7.7~20.9	
主フック最大地上揚程	m	30.9	20.7	
主フック最大作業半径	m	27.8	18.6	
巻上ロープ速度*	主巻	m/min	110(1層目)	110(1層目)
	補巻	m/min	110(1層目)	110(1層目)
	サード(フリーフォール付) [オプション]	m/min	110(1層目)	110(1層目)
	サード(フリーフォールなし) [オプション]	m/min	71(1層目)	87(1層目)
ブーム伸長速度	sec/m	120/20.1	79/13.2	
ブーム上げ速度	sec/度	64/0~82	62/0~78.5	
旋回速度	min ⁻¹ {rpm}	2.3{2.3}	2.3{2.3}	
走行速度*	km/h	1.6/1.1 (高低速切替式)	2.1/1.4 (高低速切替式)	
作業時質量(標準仕様+55tフック+ボールフック)	t	55.5	54.7	
平均接地圧(標準仕様+55tフック+ボールフック)	kPa[kgf/cm ²]	75.8[0.77]	74.7[0.76]	
登坂能力	%(度)	30(16.7)	30(16.7)	
エンジン	名称	Mercedes-Benz E9H01 (Daimler OM936LA)ディーゼルエンジン		
	定格出力	kW/min ⁻¹ {PS/rpm} 207/2,000{281/2,000}		
ワイヤロープ	主巻	mm×m	φ18×180	φ20×120
	補巻	mm×m	φ18×80	φ20×60
	サード(フリーフォール付) [オプション]	mm×m	φ18×80	φ18×120
	サード(フリーフォールなし) [オプション]	mm×m	φ18×80	φ18×120

登坂能力は最大登坂時の傾斜角度であり、地盤の状態やクレーンによってはこの数値より低くなります。各速度は軽負荷の時の値であり、負荷により速度の変動があります。単位は国際単位系のSI単位で{ }内は従来表示です。

※従来機(TK550G)と計算条件の変更を実施していますが、実際の作業速度は同等となっています。

■全体図



- 7t以上5t未満の移動式クレーン運転には「移動式クレーン運転士免許証」、クランシエル作業には「車両系建設機械(整地ほか)運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械(基礎用)運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。
- 本カタログで使用される標章「KOBELCO」は、株式会社神戸製鋼所の登録商標です。また、その他、当社商品名、サービス名およびロゴマークは、コベルコ建機株式会社商標または登録商標です。その他の会社名やロゴマーク、商品名、サービス名は、各社の商標、登録商標もしくは商号です。
- 掲載写真・記載内容にはオプション品が含まれています。

コベルコ建機株式会社

www.kobelco-kenki.co.jp

東京本社 / 〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 Tel:03-5789-2111

■ クレーンの販売・サービス拠点

北海道 Tel:011-788-2382 / 東北 Tel:0223-24-1482

関東 Tel:047-318-2122 / 北陸 Tel:076-274-1218

東海 Tel:052-603-1205 / 近畿 Tel:06-6414-2103

中四国 Tel:082-810-3880 / 九州 Tel:092-410-3035

■ お問い合わせは…